

OVER TIME®

フルセグ TV&FM ワイドラジオ搭載 7インチ 防水テレビ&ラジオ

商品番号 OT-WPT70G-BK COL./黒

取扱説明書

保証書添付(最終頁)

ver. 202501



この度は本製品をお買い上げ戴きまして誠にありがとうございました。

<使用開始前に必ずお読みください!>

本機は防水 IPX6(耐水型)ですが完全防水ではありません

本書内の注意などを遵守の上、ご使用ください。誤った使用による不具合発生は保証対象外になります。

- テレビやラジオの受信は地域・環境・施設等によっては視聴&聴取できません。予めご了承ください。
- 液晶画面は強く押しますと割れますのでお気をつけてください。
- 電気製品は安全のための注意事項を守らないと火災や人身事故になる恐れがあります。本書には事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取扱い方を示しています。本書をよくお読みの上、製品を安全かつ丁寧にお使いください。
- 本書をお読みになった後はお買い上げ証明書と一緒に大切に保管してください。
- 本機は一般家庭用です。車載用や業務用ではありません。
- 本製品は非常に多機能で優れたものですが、それぞれの機能に特化したものではありません。より高度な機能をお求めの場合は各専門機をお使いください。
- 多機能をコンパクトにまとめた精密機器につき、粗雑な扱いや操作で不具合が発生する恐れの高い機器でありますので丁寧にご使用ください。
- お子様やペットが触れない所に置いてください。
- 無償保証はお買い上げ日より1年間ですが有償になる場合がございます。お買い上げ店の押印、お買い上げの伝票(お買い上げ証明書)等手書きのみは無効です。不備のないようお買い上げ後すぐに確認してください。その他本書内【保証規定】【保証書】を先によく読んでから使用開始してください。
- 本書に使用の画像はハメコミのイメージ画像です。
- 本製品は日本国内専用です。
- 本書の再発行はしません。



もくじ

・はじめに (安全上のご注意)	1
・はじめに (警告・注意)	2
・はじめに (注意、その他の重要注意)	3
・同梱付属品、本体各部名称	4
・使用開始準備 (充電、カード挿入)	5
・テレビを見る	6
・テレビ番組を録画する	7
・録画番組予約の変更・再生	8
・録画番組の再生・削除、カードのフォーマット	9
・FM ワイドラジオ、本機のリセット	10
・各種設定	11
・故障かな?と思ったら	12
・故障かな?と思ったら (つづき)、製品仕様	13
・保証規定とアフターサービス、免責	14
・保証書	15

はじめに (安全上のご注意)







- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- この「安全上のご注意」が守られていない場合は、保証致しかねます。

■表示の説明

表 示	表 示 の 意 味
 警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害(*2)を負うことが想定されるか、または物的損害(*3)の発生が想定されること”を示します。

- * 1 : 重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- * 2 : 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
- * 3 : 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■図記号の例

図 記 号	図 記 号 の 意 味
	“  ”は、禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	“  ”は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	“  ”は、注意を示します 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告

煙が出たり、異様な臭いがしたりする時は速やかに使用を止め、電源充電USB-AC変換ケーブルをコンセントから抜いてください。そのまま使用しますと火災、感電の原因となる恐れがあります。煙や臭いが出なくなるのを確認して必ず、すぐに弊社カスタマーサービスまでご連絡ください!

内部に水や異物が入ったら、速やかに使用を止め、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用しますと火災、感電の原因となる恐れがあります。弊社カスタマーサービスまで点検の依頼をしてください。






電源充電USB-AC変換ケーブルは根元まで確実に押しこんでください。また傷んだり、押しこみが不完全だと発熱や感電による火災の原因となります。

電源充電USB-AC変換ケーブルは交流100Vのコンセントに接続してください。
付属の電源充電USB-AC変換ケーブル以外やたこ足配線などで定格を超えると発熱による使用しますと火災、感電の原因となる恐れがあります。







電源充電USB-AC変換ケーブルはキズつけたり、延長するなど加工したり加熱したりしないでください。
引っ張ったり、重いものを載せたり、挟んだり、無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないこと。
火災・感電の原因となります。

はじめに (警告・注意)

⚠ 警告

ぐらつく場所や台の上、傾いた所など不安定な場所や振動のある所(車内含む)に置かないでください。本機が落ちて、けがの原因や本機の故障の原因になります。	 禁止
本機の上に物を置かないこと。金属類や液体その他が入った場合、火災・感電及び本機の故障の原因となります。また置かれた物が落ちて、けがの原因になります。	 上載せ禁止
雷が鳴りだしたら、本機に触れないでください。 感電の原因となります。	 指示
お客様ご自身による修理・改造・分解をしないこと。火災・感電及び本機の故障の原因となります。点検、修理はお買上げ店または弊社カスタマーまでご依頼ください。	 禁止
本機に異物が入らないようにしてください。金属類や紙などの燃えやすい物が入った場合、火災・感電及び本機の故障の原因となります。お子様やペットには特にご注意ください。	 異物挿入禁止

⚠ 注意

電源充電USB-AC変換ケーブルの先や端子面にゴミやほこりが付着している場合は電源充電USB-AC変換ケーブルを抜き両方のゴミやほこりを取ってから使用してください。電源充電USB-AC変換ケーブルの絶縁低下により感電の原因となります。	 指示
温度の高い場所に置かないこと。直射日光の当たる場所、締め切った自動車内、ストーブのそばなどに置くと火災・感電の原因になる恐れがあります。また破損、その他部品の劣化や破損の原因になることがあります。	 禁止
湿気、油、煙、ほこりの多い場所に置かないこと。加湿器、調理台のそばなどに置くと火災・感電の原因になる恐れがあります。	 禁止
風通しの悪い場所に置かないこと。内部温度が上昇し火災の原因になる恐れがあります。壁に押しつけない、押し入れや本箱など風通しの悪い場所に押しこまない、テーブルクロスカーテンなどに掛けたりしない、じゅうたんやふとんの上に置かない。逆さまや横倒しにしないこと。	 禁止
本機を移動させる場合は、電源ケーブルを外部との接続をはずす。電源ケーブルを抜かずに、運ぶと電源コードが傷つき、火災・感電の原因になることや接続のケーブルを外さずに運ぶと、本機が転倒し、けがの原因になることがあります。	 指示
本機は基本的に家庭用です。車載用や業務用ではありません。特に熱や日光、振動、衝撃に弱いので車には絶対設置しないでください。また運転者が運転中の操作は厳禁します。	 禁止

はじめに (注意・その他の重要注意)

電源プラグを抜く時は電源コードを引っ張って抜かないこと。電源コードを引っ張って抜くと電源コードや電源プラグが傷つき火災・感電の原因となります。必ず電源プラグ側を持って抜き差しをしてください。



引っ張り禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないこと。感電の原因となります。



指示

ご使用にならない時は安全のため、なるべく電源コードをコンセントから抜いてください。長時間ご使用にならない時は万一の安全のため電源コードをコンセントから抜いてください。再利用のため約半年ごとくらいに70%程度の充電をお奨めします。



禁止

⚠ その他の重要注意

◎防水についての遵守特記事項

本製品は IPX6 (耐水型) 相当の防水性能を有しておりますが、完全防水ではありません。

- ・浴室やキッチンほか水まわりでは端子カバーが確実に閉まっているか必ず確認の上、使用してください。
- ・浴室など湿度の高い場所には長時間放置しないでください。
- ・水中に沈めないでください。故障の原因になります。万が一水中に沈めたら次記参照。
- ・本体に水がかかった場合 1.スピーカーに水がかかると音量が小さくなる恐れがあります。すべて拭き取ってください。2.側面にかかった場合、かかった水分をすべて拭き取ってから端子カバーを開き、水滴があればすべて拭き取ってください。1,2 処理後使用して下さい。

◎置き場所や使用場所に関すること

- ・本機をテレビやラジオ、ビデオその他電気製品 (特に中・強電波を発する) や磁気を発する物の近くに置く場合には電波干渉のため映像や音声が乱れたり悪い影響を与える場合があります。万一そのような症状が発生した場合は他の電気製品を離すか、移動してください。

◎結露 (露付き) がおきそうな時は本機を使用しないで下さい。

- ・本機を寒い所から急に暖かい所に移動した時。
 - ・暖房を始めたばかりの部屋やエアコンなどの冷風が直接あたる所で使用した時。
 - ・冷房のきいた部屋や車内等から急に温度・湿度の高い所に移動し使用した時。
 - ・湯気が立ちこめるなど湿気の多い場所などで使用した時。
- ※コンセントに接続して電源を入れておくと約 2~3 時間で水滴が取れます。

◎お手入れに関すること

- ・本体の汚れは柔らかい布などで軽く拭き取ってください。特に画面部は押しつたりしないでソフトに。
- ・汚れがひどい時は柔らかい布等を水で薄めた中性洗剤にひたして、よく絞ってから拭き取り乾いた柔らかい布で仕上げてください。またコンセントに接続しておくとき結露 (露付き) が生じにくくなります。

◎取扱いに関すること

- ・ベンジン、シンナーは使用厳禁です。変色、塗装落ちなどの原因となります。
- ・科学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きにしたがって使用してください。
- ・殺虫剤や揮発性のものをかけたり絶対しないでください。変色したり、塗装がはがれたりする等の原因となります。
- ・移動や輸送するときは落としたりぶつけたりしないこと、緩衝材に包むのを推奨します。
- ・本製品にはリチウムイオン電池 (Li-ion) が使われています。本製品を廃棄するときは地方自治体の条例にしたがってください。

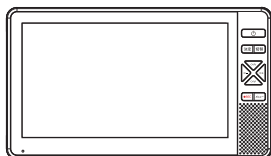
◎液晶パネルについて

- ・液晶パネルは非常に精密な技術で作られており 99.99%以上の有効画像がありますが性質上、0.01%の画素 (ドット) 抜けや常時点灯することがありますが、交換対応外となります。
- ・長時間同じ映像を画面焼けのような残像が出たりパネル寿命を縮める恐れがありますので使用しない時は必ず電源を切ってください。

- ◎ドライバーが運転中に操作や使用を絶対しないでください。大変危険です。

同梱付属品、本体各部名称

本製品をお使いになる前に以下の内容が同梱されているかご確認ください。
万が一不足の場合は速やかに弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。



本体



取扱説明書



mini B-cas カード台紙



電源 (充電) ケーブル Type-C



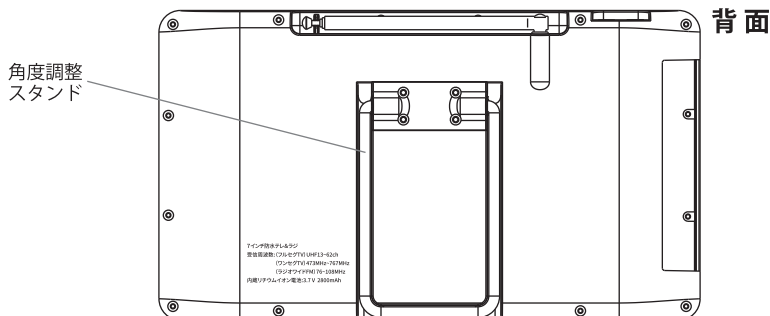
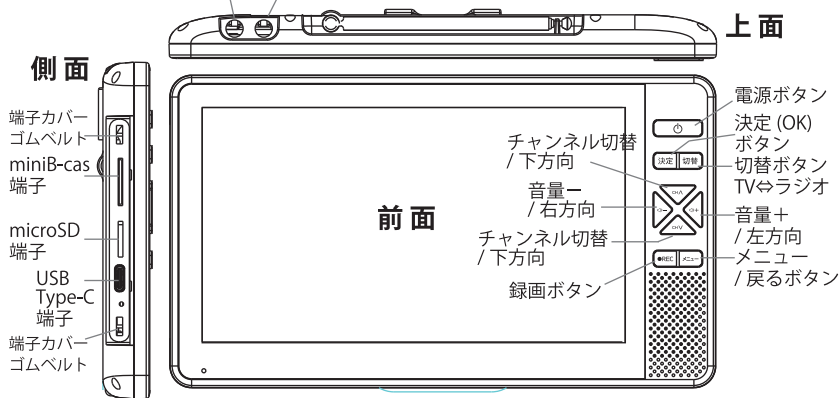
アンテナ変換ケーブル*
(Φ3.5mm & F 型)

*色は白色か黒色のどちらかになります



カード出し入れ
補助ツール*

イヤホン端子 アンテナ (変換ケーブル) 端子



使用開始準備 (充電する、カード挿入)

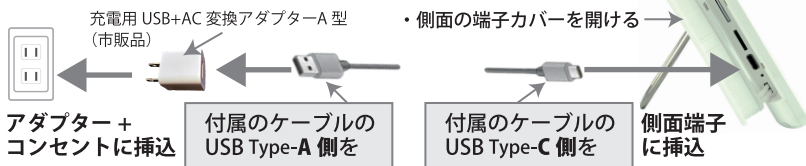
画面保護フィルムを取る



保護フィルムを
こちらからはがす

充電する

最初は電源オフのまままで満充電して下さい



充電開始

注) 高速充電器には対応しておりません

本体左下ランプが点灯します

状態	充電中	充電完了
電源 オン	赤色点灯	消灯
電源 オフ	紫色点灯	青色点灯
画面 オフ	紫色点灯	青色点灯

電源オフ状態で
充電完了まで
約4時間30分
※初期参考値



内蔵バッテリーの充電・再生時間は「製品仕様」ページをごらんください

カードを挿入する

本機はスリム設計のためカードが入れにくくなっております。
ピンセット (市販品) と付属の補助ツールを使いますと簡単に出し入れできます

TV を見るため 台紙から取出し
mini B-CAS カードを挿入

・ある程度まで挿入する



この画像の方向で
カードの裏面が
液晶画面側

TV 録画をするため
microSD カードを挿入

※録画されない場合は必要ございません

・ある程度まで挿入する



この画像の方向で
カードの裏面が液晶画面側

カード出し入れ
補助ツール

付属のカード出し入れ

補助ツール

を使い、
最奥までカチッと
押し入れます

両カード共
ここから
ぐっと
押し!



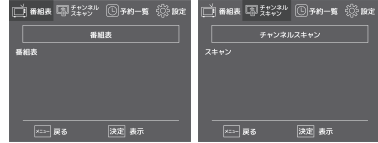
microSD カードは付属していません。高速度の市販品をお使いください。
microSD カードを mini B-CAS カード端子に間違って入れますと取り出せなくなります。

テレビを見る

テレビを見るためにはまずチャンネルスキャンをする必要があります

チャンネルサーチをする

1. ボタンを **長押し** して電源を入れます
2. ボタンを **短押し**
3. ボタンで「チャンネルスキャン」選択
4. ボタンを押すと「チャンネルスキャン」が開始されます。
終了しますとテレビ放送に変わります。

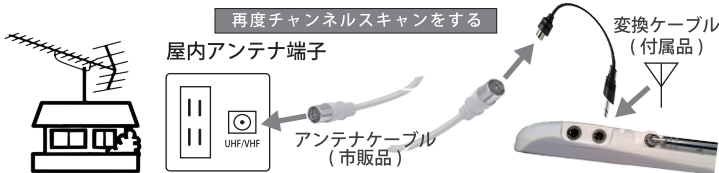


※本体搭載アンテナでの受信は映像が出るまで多くの時間がかかる場合があります。

認識された放送局数と視聴できる放送局数とは一致しません

本体搭載アンテナでは受信しない、安定しない場合は

- ・家庭内や屋内では付属の変換ケーブルを使って屋根のアンテナとつなぐ



ケーブルTV、ひかりTV等周波数を発しない方式はTV電波は受信できません。
分波で受信できる場合がありますので契約の会社や管理者等にご相談ください。

- ・見通しの良い場所や窓際、障害物ない場所に移動して再度チャンネルスキャンをする
- ・メニューの信号設定を「自動」から「ワンセグ」にする→ワンセグ放送になります

視聴する

基本のボタン操作

- 電源オン⇄オフ **長押し**
- 電源オンの状態で **短押し** 画面が消え「音声」のみ*⇄通常

*故障と間違いの恐れがあるのでなるべく使わないで下さい！

- 切替 **短押し** 押すごとに テレビ⇒録画リスト⇒FMラジオ⇒テレビ

- メニュー **短押し** 番組表 / チャンネルスキャン / 予約一覧 / 設定

※番組表の表示には時間がかかります
表示されない場合はメニュー戻り、
数秒後あるいは再起動して再表示

- メニュー画面の終了はもう一度

メニュー **短押し**



- ・番組表は最大7日間
- ・ワンセグの場合は視聴中の番組から最大10番組の放送予定を表示します。
- ・視聴中でないCHの番組表には移動できません

- TV画面で **短押し** チャンネルリストが表示

短押し チャンネル変えるときに押します。

- ・「切替中しばらくお待ちください」の表示後映るまで数秒かかります。

- ・水回りなどで視聴の際は必ず端子カバーを完全に閉めてください！
・データ放送には対応していません



テレビ番組を録画する

本製品は microSD に録画保存ができ、色々な所でお楽しみいただけます。
カード容量は64GBを推奨 最大128GBまで

見ている番組を録画する

録画するには付属の変換ケーブルを使って屋根のアンテナとつなく<推奨>

1. テレビ視聴中 **●REC** を押すと、録画が開始されます。ランプが点滅します。
2. 録画を終了するには再度 **●REC** を押すと録画を停止の表示がされます。
3. 停止するには \triangle CHV で **はい** を選択し **決定** を押すと録画が停止します。



⚠️ ご注意!

- ・録画中 microSD カードの残量が不足している場合「残量不足のため録画を中断しました」と表示され録画が停止します。
- ・受信状況が悪く電波が約10秒途切れれますと録画が中断します。
- ・microSD カードが未挿入状態での録画はできません。
- ・録画中は音量調整、画面のオン/オフ以外の操作はできません。
- ・録画中に電源を切ると、画面表示は消えますが録画は継続して行います。

録画可能時間は仕様欄やパッケージをご覧ください。

番組を予約して録画する

1. テレビ画面で **メニュー** を押す「メニュー」画面が表示されます。
2. **決定** を押すと視聴中の放送局の番組表が表示されます。
3. 録画予約する番組に \triangle CHV で選択し **決定** を押すと番組タイトルに「赤●」が録画予約が完了します。

・受信環境によっては番組表の日時が飛んで(抜け)表示される場合があります。その際はメニュー画面に戻り、再度読み込みを行うか受信環境を変える必要があります。

4. 日時指定するには予約した番組を選択して **●REC** を押すごとに【一回 / 毎日 / 毎週 / 月-木 / 月-金】の設定ができます。
メニュー を押すとメニュー画面に戻り、もう一度押すと終了します。※日時指定は次ページに続く

5. 予約時間になると視聴中の番組やラジオが予約の番組に切り替わります。

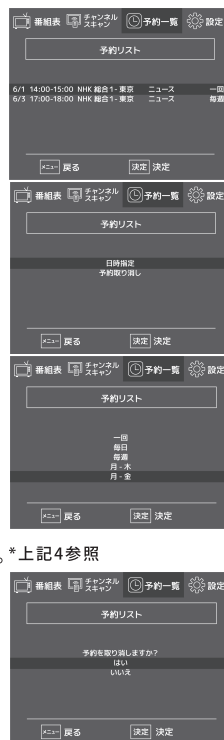


録画番組予約の変更・再生

予約リストを見る・変更する

ここでは前ページとは異なった「日時指定」設定を説明します。

1. テレビ視聴中 **メニュー** を押すと「メニュー画面」が表示され **▶** で「予約一覧」を選択
2. **決定** を押し「予約リスト」を表示します。
3. **CHA** **CHV** で「日時指定」したい番組を選択
4. 「日時指定/予約取り消し」と表示されます。
5. 「日時指定」を選択後 **決定** を押すと【●一回/●毎日/●毎週/●月-木/●月-金】と、表示されます。
6. **CHA** **CHV** で選択後 **決定** を押すと設定完了し「予約リスト」画面に戻ります。



予約を取り消す

1. 上記の手順で「予約リスト」を表示します。
2. **CHA** **CHV** で取り消したい番組を選択し **決定** を押すと「日時指定/予約取り消し」と表示されます。*上記4参照
3. 「予約取り消し」を選択し **決定** を押すと「予約を取り消しますか?」と表示されます。
4. **CHA** **CHV** で「はい」を選択し **決定** を押すと、予約リストから予約番組が削除されます。



・録画予約後 10 秒以内に電源をオフにすると録画予約が保存されません。
予約後は 10 秒以上経ってから電源を切ってください。

- ・一度に予約できる番組は 3 番組までです。・録画時間が重複している」と録画予約設定はできません。
- ・放送内容の変更や遅延があった場合は予約とおりには動作しない場合があります。
- ・録画予約したチャンネルにマルチ編成があった場合、複数のファイルで録画される場合があります。
- ・録画中の電波受信が不安定な場合は複数のファイルに録画される場合があります。

録画した番組を再生する

1. テレビ視聴中に **切替** を押します「録画リスト」が表示されます。
2. **CHA** **CHV** で再生したい録画番組を選択し **決定** を押すと再生が始まります。
3. テレビ視聴に戻るには **切替** を押します。




録画番組の再生・削除、カードのフォーマット

録画番組の再生(つづき)

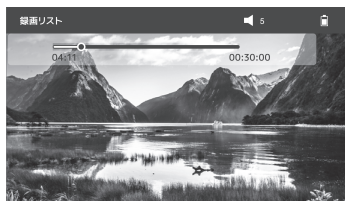
録画番組再生中の基本ボタン操作

ボタン	タッチ	操作内容
決定	短押し	再生/一時停止
	短押し	次の録画番組 前の録画番組



- ・早送り/早戻し状態になったらボタンから指を離しても早送り/早戻しは続きます。
- ・早送り/早戻しを解除するには「決定」ボタンを押してください。
- ・再生進捗バーが表示されている間は、早送り/早戻しはできません。

ボタン	タッチ	操作内容
	長押し	次の録画番組 前の録画番組

ボタン	タッチ	操作内容
●REC	短押し	再生進捗バー表示



録画した番組を削除する

1. テレビ視聴中に **切替** を押します「録画リスト」が表示されます。
2.  で削除する録画番組を選択します。
3. **メニュー** を押すと「削除しますか?」と表示されます。
4.  で「はい」と選択し **決定** を押すと、ファイルが削除されます。
5. 中止する場合は「いいえ」を選択し **メニュー** を押します。
6. テレビの視聴にもどるには、**切替** を押してください。



microSDの残量確認、フォーマット

1. 本機とパソコンと付属のUSBケーブルで接続します。
2. 残量確認: Windowsの場合USBドライブを認識後、「デバイスとドライブ」で当該USBのアイコンを右クリックプロパティで空き容量がわかります。
3. フォーマット: 同じく右クリックで「フォーマット」を選択しファイルシステムを「exFAT」を選択し開始してください。








- ※一般規定値は「FAT32」ですが「exFAT」にフォーマットすることで録画時間が長時間可能となります。
- ※上記2, 3の操作にはパソコンが必要になります。本機ではできません。

FM ワイドラジオ、本機のリセット

AMラジオ放送局は2028年秋までにFMラジオ局に転換をめざすことになっており、ほとんどの局はすでに新しく与えられたFM周波数(ワイド)も同時放送されています。本機はワイド周波数に対応しています。

FMラジオを聴取する

1.  ボタンを **長押し** して電源を入れます
2.  ボタンで「テレビ」⇒「録画リスト」⇒「FMラジオ」
3. 受信感度の良い所で本体アンテナを伸ばし  ボタンを **長押し** します。「チャンネルスキャン」が始まったらボタンから指を離します。
4. スキャン終了後  ボタンで選局してください。

■画面をオフにしますとバッテリーでの使用時間が長くなります。
画面オフにするには: FMラジオ聴取中  を **短押し** する。

 認識された放送局数と聴取できる放送局数とは一致しません

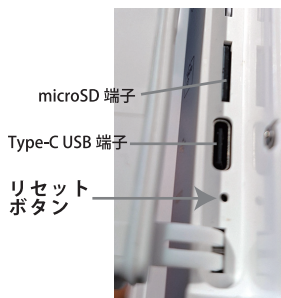
- ・手動での受信周波数の設定はできません。
- ・FMラジオ聴取中でもテレビの予約番組時間になりますとテレビモードに切替わります。
- ・FMラジオの録音はできません。
- ・長期間ラジオをご使用にならない場合は設定で「FMラジオ」オフにして下さい。



- ・水回りなどで聴取の際は必ず端子カバーを完全に閉めてください!
- ・データ放送には対応していません

本機をリセットする

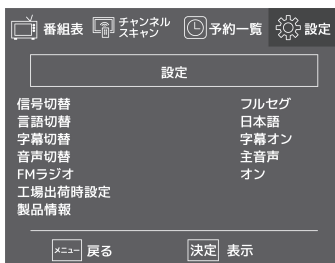
1. 端子カバーを開けます。
2. ペーパークリップ等の先の細いもので「リセットボタン」を押します。
本機がリセットされ電源がオフになります。



各種設定

システム設定 を変更する

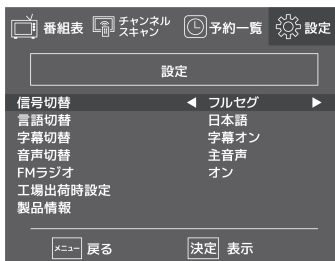
1. **メニュー** を押し で **設定** を選択
決定 を押します→右図
2. で各項目にカーソルを合わせ
 で変更してください。
3. **メニュー** を押しとメニュー画面に戻る。
もう一度押しすとテレビ視聴画面に戻ります。



(受信) 信号切替

1. で信号切替にカーソルを合わせ
2. で「自動/フルセグ/ワンセグ」から選択する。

フルセグ	フルセグ電波のみ受信します
ワンセグ	ワンセグ電波のみ受信します
自動	電波状況により自動で切替わります ※フルセグ電波が優先されます



- ・電波状況が悪い環境では強制的に電源がオフになる場合があります。
・受信が安定しない場合は「ワンセグ」設定にして再度「チャンネルスキャン」すると受信が安定する場合があります。

言語切替

1. で言語切替にカーソルを合わせ 「日本語 / 英語」から選択する。

字幕切替

 ※番組によって字幕はされません

1. で字幕切替にカーソルを合わせ 「字幕」オン / オフから選択する。

音声切替

1. で音声切替にカーソルを合わせ
2. で「主音声 / 副音声 / 主 + 副音声」から選択する。

FM ラジオ

 ※長時間ラジオを聴かない時などオフにもできます

1. でFM ラジオにカーソルを合わせ オン / オフから選択する。

工場出荷時設定

 通常この項目は必要ございません。

製品情報

 設定に関係ございません。

故障かな？と思ったら

修理・検査のご依頼前に本書内を再読していただき、次の3つを試してください。
・チャンネルスキャンする・再起動する・リセットボタンを押してリセットする。

多くが受信環境の悪い場合です。屋根のアンテナと直接の接続でほとんど解決します

充電ができない	付属の USB Type-C ケーブルをご使用ですか？他の USB Type-C ケーブルによっては、仕様違いで充電できない場合があります。高速、超高速充電器には対応していません。AC アダプターの仕様によっては、充電に時間がかかる場合があります。出力 5V/2A のアダプター使用してください。
電源が入らない	バッテリーが切れている可能性があります。付属の充電ケーブルをつないで試してください。完全に切れている場合は起動まで時間が少しかかります。電源ボタンを約3秒超え「長押し」していますか？長押ししてください。
画面が真っ黒 ・よくある質問 ☞	画面表示がオフになっていませんか？オンにしてください。
本体が動作しない チャンネルボタンを押しても切替わらない ・よくある質問 ☞	電源は入っていますか？ 故障ではありません。 この現象はほとんどの場合受信環境が悪いことが影響している可能性があります。電波の受信中や切替中などの時はボタンの操作はできませんので、電波の確認が終わるまでお待ちください。 電波環境が悪い場所では何度も電波確認を繰り返したりボタン操作ができない場合があります。その場所では同じ状態が続きますので①さえぎる物が少ない場所や窓際などへの移動や②屋根のアンテナと付属の変換ケーブルを使い直接つないでください。③信号切替を「ワンセグ」にすることで安定する可能性があります。 また④フリーズしたり⑤強制的に電源がオフになる場合もあります。フリーズする場合はリセットしてください（操作方法は10ページご参照）。何度もオフになる場合はまず「チャンネルスキャン」を試してください。それでも解決しない場合はその場所では受信ができませんので上記の②にしてください。
本体アンテナや変換ケーブルでテレビのチャンネルスキャンができない	アンテナ変換ケーブルをイヤホン端子に間違えて挿し込んでいませんか？ 本体アンテナは電波の受信環境に大きく左右されますのでアンテナの向きを変えて下さい。それでもうまくいかない場合は上記①～③を試してください。
映像が乱れる	湿度が高い場所や低い場所で使用していませんか？5℃～40℃で使用してください。電波を発する機器の近くで使用していませんか？電波干渉の恐れがあります。その機器を移動させるか離れてください。
音が出ない	音量が「0」になっていませんか？ いずれも、ほとんどの場合受信環境が悪いことが影響している可能性があります。上記①～③を試してください。
放送局名が「255NO NAME」と表示する	再度チャンネルスキャンしてください。
テレビが受信できない	上記①～③を試してください。 本体アンテナ場合はアンテナの方向を変えてください 移動などされた場合は、再度チャンネルスキャンしてください。
自宅のアンテナ線を 使用してもワンセグ 放送しか映らない	信号切替が「ワンセグ」になっていませんか？「フルセグ」に切り替えてください。 ご自宅のアンテナの能力の問題の可能性がありますので電気店等に相談ください。
microSDやB-CASカードを認識しない ・よくある質問 ☞	奥までしっかり入っていない可能性が高いです。ほんの少しだけ端子内に入るような感じで補助ツールで押し入れしてください。 microSDは正規品の高速タイプを使ってください。低速では認識しない場合があります。4GB～32GBのmicroSDの場合、フォーマットされましたか？exFAT以外の場合は本書9ページを参照して行ってください。 ただしフォーマットするにはパソコンが必要になります。本機では行えません。

故障かな？と思ったら(つづき)、製品仕様

前頁からのつづき

番組表がでない	受信環境によっては、日時が抜けて表示される場合があります。その際は一度メニュー画面に戻り再度読み込みをしてみてください。 ワンセグテレビの番組表表示は、最大 10 番組までです。
録画予約できない	microSDが正しく挿入されていますか？ 一度に可能な録画予約は 3番組までです。 microSDカードの容量不足が考えられます。
録画ファイルが複数ある 録画ファイルが再生できない 番組終了が切れている 録画が途中で止まる	録画中電波が不安定のため約 10秒間途切れて中断されたと思われます。 放送開始時刻や内容が変更された可能性があります。 前の番組後の番組の時刻が重なっている可能性があります。 録画中電波が不安定のため約 10秒間途切れて中断されたと思われます。 ※連続して番組を録画する時の制限：前の番組後の番組の時刻が重なっている可能性があります。 録画中電波が不安定のため約 10秒間途切れた場合録画は中断されます。 電波が途絶えると録画が中断しファイルが保存されます。これを繰り返すと録画ファイルが複数作成されます。このファイルは録画が不完全で再生ができない場合があります。
・よくある質問 ☞	
フリーズした	リセットしてください。10ページ参照

【製品仕様】

品名	7インチ防水フルセグテレビ&FM ワイドラジオ		
商品番号	OT-WPT70G-BK (COL.BLACK)		
画面	7インチ TFT LCD 解像度 1024*600 ※タッチパネルではありません		
機能	<ul style="list-style-type: none"> フルセグ/ワンセグ TV：UHF13～62ch 473.143～767.143(MHz) FM ラジオ：76～108(MHz) ※ワイド FM テレビ番組録画機能 防水機能レベル：IPX6(耐水型) 		
電源	Type-C DC5V 2A		
消費電力	イヤホン使用時：約 2.5W スピーカー(音量最大 20)：約 3.5W		
スピーカー	1W x 1		
出力端子	イヤホンジャック Φ3.5mm		
入力端子	<ul style="list-style-type: none"> Type-C 充電端子 Φ3.5mm アンテナ端子 Mini B-CAS カードスロット MicroSD カードスロット (MAX128GB exFAT 推奨 64GB) 		
本体サイズ	200 x 115 x 16 mm (突起部含まず)		
本体重量	約 360g		
動作保証温度	5～40℃ ※結露要注意		
内蔵充電電池	3.7V 2800mAh		
充電時間	約 4 時間 30 分		
	画面 (LCD)	FM ラジオ	テレビ
内蔵充電電池	イヤホン使用 ON	約 5 時間 30 分	約 4 時間 40 分
連続使用時間	OFF	約 9 時間 30 分	約 8 時間 20 分
(音量レベル10)	スピーカー出力 ON	約 5 時間 10 分	約 4 時間 20 分
※初期参考値	OFF	約 9 時間	約 8 時間

■予告なしで仕様や外観、付属品を変更する場合があります。

【重要】保証規定とアフターサービス、免責

当ページには重要事項を記載していますので必ずお読みください。

- ・地震や雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、使用者の故意または過失、誤用、その他、異常な条件下での使用によって生じた損害に関して弊社は一切の責任を負いません。
- ・本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損害、事業の中断、視聴料金の損失など）に関して、弊社は一切責任を負いません。
- ・取扱説明書や保証書の記載を守らないことによって生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- ・他の接続機器との組み合わせによる誤動作や動作不能誤動作などから生じた損害（接続した外部録画メディア等の損傷、録画内容の変化・消失など）に関して、弊社は一切責任を負いません。
- ・故障や修理のときに本機へ記憶された利用者の登録情報やポイント情報などの一部あるいはすべてが変化、消失した場合の損害や不利益について、弊社は一切責任を負いません。

液晶画面や保証対象外の売買などについて

- 当製品は液晶パネル（TFT-LCD）を搭載しております。液晶画面のドット抜け、飛びは交換及び返品及び修理も製品の性質上一切お受けできません。
- 中古品、個人売買・譲渡、オークションでのご購入保証対象外となります。
- その他弊社が不適当と思われる場合は保証期間内でありましても修理や対応をお断りする場合があります。

保証&保証書について

- 当製品の保証書は次ページになっております。本書は大切に保管してください。お買い上げ時に購入先の1、押印2、お買い上げ証明ができるレシートや納品書等を必ずお確かめください。上記1か2の提示が無い場合は保証対象外となります。また手書きのみの場合も保証対象外となります。不備の場合は訂正して再入手、無き場合は証明書を入手してください。
- 保証期間はお買上げ日より1年間です。保証は本体のみです。※付属品は除きます。当頁及び保証書欄の記載事項、本取扱説明書内の注意書きや正しい操作方法により無償保証いたします。ただし、次の場合は保証期間内でも有償となります。使用上の誤りやお買い上げ店以外での修理、調整、改造。ほか地震や雷などの自然災害、火災、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。

テレビ電波やFMラジオの受信について

- 視聴・聴取できない理由での交換や返品には一切応じる事ができませんので予めご了承ください。テレビやFMラジオ電波は非常に難しい電波でアンテナの向きや風や雨などの天候等で少しづれだけでも、受信できません。電波環境やアンテナの能力によっても視聴できない場合がありますので受信保証は一切、しておりません。特に本体のアンテナは良受信環境のもとでないと視聴や聴取はできません。本製品は周波数をキャッチして視聴・聴取できる機器です。ケーブルテレビやひかりTVで周波数を発しない方式はTVの視聴はできませんマンションなど共同アンテナやケーブルテレビをお使いの場合はマンション等の管理者やご契約先のケーブル会社等にご相談ください。お客様の電波環境に関して弊社ではサポートは一切できません。

修理依頼や使い方などのご相談ほか

- 当製品は検品後出荷しておりますが流通過程中なんらかの原因で不具合が発生する場合があります。その場合初期であっても、弊社にて点検・検証後不具合の場合は修理対応となります。
- 弊社は出張修理サービスは行っておりません。ご依頼の場合はお買上げ店に持ち込み修理となります。送付の場合の運賃はお客様の負担となります。詳細は保証書欄で参照。
- 修理・点検・操作方法的の問い合わせ等ご希望の際は弊社カスタマーサポートへお問い合わせください。
- 修理の場合は部材などが変わる場合があります。

部品の保有年数に関して

- 部品保有年数は製造日より5年間をメドにしておりますが、在庫が無くなり次第終了となります。あらかじめご了承ください。

廃棄時のご注意

- 家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの製品を廃棄される場合は収集、運搬料金、再商品化等料金をお支払いいただき対象品を販売店や市町村の規定に基づき適正に引き渡すことが求められています。

保証書

<持ち込み修理>

品名 & 品番：7インチ防水テレビ&FMワイドラジオ・タブレット
OT-WPT70G-BK

お名前
ご住所 〒

連絡用お電話番号

販売店名
住所 〒
電話番号

印

お買上げ日

係名

- この度は弊社製品をお買上げいただき誠にありがとうございます。
お問い合わせの前に、保証規定に基づき対応させていただきますので、必ず前ページ【保証規定とアフターサービス、免責】及び次の記載をお読みの上でお願いいたします。
- ・無償保証はお買い上げ日より本体のみ1年間です。有償になる場合がありますので前頁をご参照ください。
 - ・当保証書にお買い上げ店の1、押印 2、(日付・店名・型番が印字された)お買い上げ証明ができるレシートや納品書あるいは同等の書類等、(1と2の)ご提示が無い場合は保証対象外となります。
また手書きのみの場合も保証対象外となります。
 - ・修理ご依頼の場合は原則、お買い上げ店にお持ち込みとなります。
その場合、流通経路を経て弊社着になりますので日数がかかりますので予めご了承ください。
直接送っていただけることが可能な場合は日数は早くなりますが運賃費用は初期以外はお客様のご負担となります。
予めご了承の上でお願いします(※初期=お買上げ日より1週間)ただし初期でありましても、①北海道、沖縄、離島、僻地、京阪神より遠隔地(東北、九州、越後など)②弊社指定運送業者の便が無い地域はお客様のご負担となります。
あらかじめご了承の上でお願いいたします。
 - ・本書取扱説明書及び保証書の再発行はいたしません。

下記センターは使用方法、修理のお問合せや依頼、その他付属品に関するお問い合わせを受付しております。
その他はお買い上げ店にお問い合わせしてください。
修理のご依頼前に本書内の該当ページや「トラブルシューティング」を今一度お読みください。

テクニカル・サポートセンター

お客様サポートはダイヤモンドヘッド(株)様と代わりアーウィンジャパン(株)がさせていただきます

- ・対応優先順 ※次の順に対応を優先させていただきます
- ・メールで: support@arwin.co.jp
- ・FAXで: 072-756-2252 ・電話で: 072-756-2272

受付対応日: 平日営業日(土日祝・休業日除く)

時間: 9:30 ~ 11:30、13:30 ~ 17:00

<販売元>ダイヤモンドヘッド株式会社

〒108-0073 東京都港区三田 3-7-13 TDS 三田ビル 6

ホームページの
サポートページ
問合せフォーム
は こちらから



<個人情報の取扱いにつきまして>保証書にご記入いただいた個人情報につきましては本製品保証に関わる業務においてのみ利用します。尚、本目的遂行のために製造工場に提供することがあります。